

平成 2 8 年第 2 回鹿角市議会定例会 一般質問

□質問順位及び質問所要時間

3月8日（火）午前10時～

1 成 田 哲 男 議員 （60分）

2 中 山 一 男 議員 （60分）

3 和井内 貞 光 議員 （60分）

4 兎 澤 祐 一 議員 （60分）

5 浅 石 昌 敏 議員 （60分）

3月9日（水）午前10時～

6 小 田 修 議員 （60分）

7 黒 澤 一 夫 議員 （60分）

8 宮 野 和 秀 議員 （60分）

9 吉 村 ア イ 議員 （60分）

□質問時間割当表

10:00		11:00	11:10	12:10	13:00	14:00	14:10	15:10	15:20	16:20
3月8日（火）	成田哲男 (60分)	休憩 10分間	中山一男 (60分)	休 憩	和井内貞光 (60分)	休憩 10分間	兎澤祐一 (60分)	休憩 10分間	浅石昌敏 (60分)	
10:00		11:00	11:10	12:10	13:00	14:00	14:10	15:10		
3月9日（水）	小田 修 (60分)	休憩 10分間	黒澤一夫 (60分)	休 憩	宮野和秀 (60分)	休憩 10分間	吉村アイ (60分)			

平成28年第2回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	1	質問者	成田 哲男	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
1 再生エネルギーについて (1) かづのパワーについて			① 今年度、公共施設での実証試験を行った結果はどのようなものか伺う。 ② 次年度からの計画について伺う。 ③ 現実化した場合のメリット、デメリットについて伺う。		
(2) 太陽光について			① 民間会社や団体など設置してきているが、数や発電量はどれだけあるかについて把握されているか伺う。 ② パネルの耐用年数を迎えた場合の対応等について伺う。		
2 誰もがいきいきと暮らせるまちづくりについて (1) 子育て支援について			① 医療費助成を18歳までに拡充すると、対象世帯はどれくらいか伺う。 ② 一世帯あたり医療費をどれだけ軽減できるかデータ等はあるか伺う。 ③ 児童クラブの時間延長により、職員等の人数、勤務体制はどのように計画されるか伺う。 ④ 児童クラブの配置場所などは、統廃合によってどのように計画されるか伺う。		
(2) 生活保護について			① 今年度取り組んでいる「自立相談支援事業」の実績等について伺う。 ② 次年度から実施する家計相談支援事業の概要について伺う。		

平成28年第2回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	1	質問者	成田 哲男	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
3	ふるさと応援寄附金について			① 次年度から寄附金の使途の見直しを行う予定であるが、どう分けるのか伺う。 ② 特典については、過剰にならない程度にし、応援の意義を考える姿勢であったが、今後はどう変わるのか伺う。	
4	スポーツ施設について (1) 総合運動公園について (2) 城山球場について			① 総合運動公園に野球場建設等の声があると思うが、市としての考えを伺う。 ① 高校野球の公式戦を実施出来る環境に整備等検討できないか伺う。 ② スコアボードのボールカウント表示をボール、ストライクに改修できないか伺う。	
5	中学校の野球場の整備について			① 各学校のグラウンドの状態を把握されていると思うが、今後の整備計画について伺う。	
6	大湯ストーンサークル館の運営について			① ボランティアガイドの方の講習会などはどのように実施されているのか伺う。 ② ガイドの方が不足する場合は、職員を含めどのように対応しているのか伺う。 ③ 来館者をもてなす現場として、新年度の運営体制などについて伺う。	
7	インターネット環境について			① インターネット環境はかなり普及しているが、地区により利用できないところもある。その解消策を検討できないか伺う。	

平成28年第2回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	2	質問者	中山 一男	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
1	鹿角市スポーツ振興基本計画について				
	(1) 改定について		① 鹿角市スポーツ振興基本計画は、平成27年度までの10カ年となっているが、平成28年度以降の計画は進められているのか。進められているとすれば、どのように改定されていくのか。		
	(2) 成果と課題について		① 平成19年から9年間推進されてきたが、この間、鹿角市体育協会やスポーツ関係団体等とも連携協議し、各種施策等を検証しているかと思うが、その成果と課題をどのように捉えているのか。		
	(3) スキー人口の底辺拡大について		① 子どものころからスキーに親しみ、そして興味を持つことができるように、市内の小・中・高のスキー授業を今まで以上に拡大すべきと思うが、検討してみてはどうか。		
	(4) 子どもたちの夢と希望を育む機会の充実について		① 子どもたちに、夢と希望を与える意味においても、地元出身のプロ野球選手、木村雄太選手から、市内の小中高生の指導にあたっていただく機会を検討してみてはどうか。		
	(5) スポーツ施設の整備充実について		① 市内には、学校施設を含め、数多くのスポーツ施設があり、各種スポーツ団体や学校等からも、修繕・補修・改善等の要望も多いのではないかと。ここ2～3年で、要望が出されている主なものとして、どのようなものがあるのか。また、これらの要望に、どのように対応していくのか。		
2	アメニティパーク及び毛馬内球場の安全対策について		① アメニティパークのレフト、ライト側に、「鉄骨のサッカーゴール」が置かれており、危険な状況である。また、毛馬内球場のライト側の外野フェンスがコンクリートむき出しで、追突すると大変危険であり、早急な安全対策が必要と思うがどうか。		
3	小学部活動の社会体育化について		① 平成26年12月に、鹿角市スポーツ協議会が設置され、小学部活動から、社会体育化にスムーズに移行されるために、活動基準や実施までの課題について検討・議論を進めていくとしていたが、その後の会議の開催状況や検討内容等の状況はどうなっているのか。		

平成28年第2回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	2	質問者	中山 一男	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
4	子育て支援対策について				
	(1) 病児保育について		① 病児保育を開設してから8カ月になるが、2月までの施設利用者数と、その年齢構成、市の当初予想と比較してどうか。		
	(2) 保育士の確保について		① 待機児童解消には、定員の拡充、施設の整備はもちろんのこと、併せて保育士の確保が必要不可欠である。そこで、保育士の確保は大丈夫か。また、本市の平成28年度の市内各保育園の入園状況と、待機児童の状況はどうか。		
	(3) 第3子以降の大学入学費等への支援について		① 第3子以降の大学入学費、授業料等借入金への利子補給や大学卒業後において、市内に就業した場合の借入金の返済額一部助成等について検討できないか。		
	(4) 囲碁教室の開催について		① 子どもたちの健全な遊びとして、放課後児童クラブでの、囲碁教室を検討してみてもどうか。		
5	まちなかオフィス整備事業について		① 平成28年度当初予算に、まちなかオフィス整備事業費として約1億8,200万円が計上されているが、事業の具体的な整備内容と、駐車場の利用方法（コモッセ用駐車場としての活用等）について伺う。		
6	18歳選挙権について				
	(1) 政治への関心を高める方策の検討について		① 茨城県では、高校生が「選挙への関心を高める方策を議論」する「ハイスクール議会」を開催しており、また、以前本市においても、青年議会や子ども議会が開催されてきたところである。このようなことも参考にしながら、今後、若者の「政治への関心を高めるための方策」を早急に検討すべきと思うがどうか。中学生から政治を学んでも早くはないと思う。例えば、中学生による「議会の傍聴」などはいかがか、市長の見解を伺う。		
	(2) 高校の期日前投票所について		① 有権者となる若者が投票しやすい環境を整え、選挙権を持たない生徒達にも選挙に関心を持ってもらう狙いで、県内の高校や大学に期日前投票所の設置を検討するよう、各市町村に県から通知されたようであるが、本市ではどのように対応されるのか伺う。		

平成28年第2回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	3	質問者	和井内貞光	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
1	観光立市標榜に再挑戦を		① かつて本市は、観光立市を標榜したことがある。十和田・八幡平それぞれ80周年、60周年を迎える。外国人観光客を含め、観光客を呼び込むための観光戦略を伺う。 ② 大館市・北秋田市・小坂町のDMOになぜ参加しなかったのか伺う。		
2	28年度予算、普通建設事業費、災害復旧事業費で大幅予算減額され、市経済、雇用等不安材料となっているが対策は		① 平成28年度予算では、普通建設事業費が対前年比マイナス45.2%、災害復旧事業費が対前年比マイナス100%、金額にして12億5,000万円の減額予算が組まれている。本市経済、雇用等甚大な影響が出ると思うがいかがか。		
3	中小企業向け振興資金「マル鹿」の融資資金額増額と、貸付金利の引き下げについて		① 中小企業振興資金「マル鹿」の融資金額の増額と、貸付金利を引き下げ、中小企業経営の安定と市経済の活性化を促すべきであるが考えについて伺う。		
4	学ぶ志のある若者のため、奨学金貸付金額の増額と、卒業後ふるさと就職の場合、返済免除制度の政策推進について		① 鹿角市第6次総合計画でも人づくりが大きなキーワードとなっている。将来の本市を担う人材の育成に向け、学ぶ志のある若者に、思い切った奨学金を準備し、存分に学ぶ環境を整備するべきと思うがいかがか。 ② 奨学金利用者が、卒業後本市で就職する場合、企業や民間資金により返済金免除するなど、大胆な施策を打ち出すことにより、若者定着が促進できると思うがいかがか。		
5	株式会社「花の輪」、そろそろ市長の考えを示すべき時と思うがいかがか		① 市から1,000万円を出資し設立した「(株)花の輪」。借財も増えているのではないかという噂が耳に入るが、市長はどのように思っているのか。そして、市長の何らかの決断が必要な時期が来ているのではないかという感がするが、市長の想いを伺う。		

平成 2 8 年第 2 回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	3	質問者	和井内 貞光	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
6 大湯温泉「ホテル鹿角」から中川原方面に向かう都市計画道路の早期着工を推進すべき			① 「(仮称) 湯の駅おおゆ」整備計画が着々と進められ、市長の英断に深く敬意を表するものである。抱けばおぶさる、ということではないが、早くから計画されている大湯温泉の川向道路「ホテル鹿角」から「中川原橋」に向かう都市計画道路について、これも懸案の事業であると思うため、湯の駅構想と相まって早期に着工すべきと思うが考えを伺う。		

平成28年第2回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

No.1

順位	4	質問者	兔澤 祐一	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1 国土強靱化地域計画の策定について				① 今後も発生するであろう大規模自然災害等から、市民の生命、財産を守ることを目的に、各市町村で「国土強靱化地域計画」を策定することとしているが、いつ頃を目途に策定を考えているか。また、その内容等について、どのようなものを検討されているか伺う。 ② この計画の目的は、どのような災害が起こっても、被害の大きさを小さくできる。また、関連事業が効果かつスムーズに進捗することが期待でき、関係府省庁所管の交付金・補助金等による支援を適切に実施できる等のメリットとともに、地域の持続的な成長をも促すことができると考えるが、いかがか。 ③ 現在進められている、橋りょうの長寿命化、下水道、河川等、具体的な対策はどのようになっているか伺う。	
2 支援物資供給の円滑化について				① 災害時に他の地方公共団体から人員・ノウハウの提供を受ける協定が必要であり、また、物流の業界団体、物流事業者との協定が必要と考えるが、現在どのようになっているか伺う。 ② 電源、情報通信機器の整備を考慮したオペレーションの設計や、関係者間での情報の一元化・共有化を実現するための手順等についてはどのようになっているか伺う。 ③ 支援物資の供給マニュアルは現在どのようになっているか伺う。（「発災に備えた事前準備」と「発災後の対応」の両面において、具体的な内容について）	
3 地域で取り組む「引きこもり」の社会復帰支援について				① 現在、全国で約26万世帯で引きこもり状態にあると推計されているが、市内の現状について伺う。 ② 本来、親の世代が年金を受給するなど社会保障の恩恵を受けている世代のはずが、子どもが社会復帰できない、または不就労の状況が続き、果ては生活困窮者に至る世帯となることが予想される。緊急な対策が必要と考えるが、いかがか。	

平成28年第2回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

No.2					
順位	4	質問者	兎澤 祐一	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
4 子育て応援アプリの推進について				③ 昨年4月に施行した生活困窮者自立支援法では、「生活保護に至る前段階での自立支援の強化」のための施策を講ずるとしている。そこで、1点目として、就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のためのプラン作成等実施することとしているが、対応はどのようなになっているか伺う。2点目として、一時生活支援事業及び家計相談事業等の実施など、どのような体制になっているのか伺う。	
				④ 不就労者が社会復帰する前段階で、地域住民とともに、地元に貢献できるような仕組みはできないか伺う。	
				① 子育て世代に広く普及しているスマートフォンを活用した支援事業を行うことはできないか伺う。	
				② 子育て支援アプリでは、子育て世代に必要な「施設マップ」「子育て支援ナビ」「保育施設検索ナビ」「お知らせ配信機能」など、子育て世代を後押しとともに、子育て世代の社会参加、就労等を後押しするうえでも大変に有効と考えるがいかがか。	
5 高齢者対策について				① 鹿角市内における入浴事故の件数及び死者について伺う。	
				② 入浴事故のリスクの周知はどのように行われているか伺う。	
				③ 入浴時の環境改善の施策について伺う。	
				④ 一人暮らしの高齢者の孤独死が増加しているが、ハード面、ソフト面での両面の対策が急務と考えるがいかがか。	
				⑤ 一人暮らしの高齢者の日常的に日々の暮らしを埋めていく一人にしない政策が必要と考えるがいかがか。	

平成28年第2回鹿角市議会定例会一般質問

No.3

順位	4	質問者	兎澤 祐一	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
6	介護について			① 介護する側をケアする体制はできないか伺う。 ② 介護・看護疲れによる殺人や自殺が増加している。「施設から在宅へ」、「介護の社会化から家族化へ」、こうした動きに対して、十分なサポートが必要と考えるがいかがか。 ③ 市民の介護や制度に関する理解が十分に進んでいない現状もあると思われるが、対策はどのようなになっているか伺う。	
7	T P P対策について			① 市民に対するT P Pの影響による不安を払拭することが必要と考えるが、対策について伺う。 ② 市の主要産業である農業、生産者の不安を解消する経営安定化対策の実施についてどのようにしていくのか伺う。 ③ 所得を増大させる「希望」の農業をめざして、生産性の向上、高付加価値による競争力・体質強化対策の実行も大切と考えるがいかがか。 ④ 将来、農業施策に支障が出ないように、生産者が安心できる基金等の仕組みの構築はできないか伺う。	

平成28年第2回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	5	質問者	浅石 昌敏	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1	運転免許自主返納支援について			① 運転免許自主返納の行政の考え方について伺う。 ② 運転免許自主返納がしやすい環境づくりについて伺う。 ③ 地域おこし協力隊について伺う。	
2	鹿角市の農業について			① ネオニコチノイド系農薬について伺う。 ② 平成30年から実施される減反対策の対応について伺う。 ③ 6次産業化の取り組みについて伺う。 ④ スマートアグリについて伺う。	
3	地元企業の支援について			① 第6次鹿角市総合計画前期基本計画の実績について伺う。 イ 新規学卒者雇用奨励金について ロ 産業人材育成支援事業補助金について ハ 企業・創業支援事業補助金について ニ 企業立地補助金について ② 第6次鹿角市総合計画後期基本計画について伺う。 ③ 2020年に見直しされる建築基準の対応と木育について伺う。 イ 見直しされる建築基準の市の対応について ロ 木材をたくさん使った家づくりと木育について	

平成 2 8 年第 2 回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	5	質問者	浅石 昌敏	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
4 人材育成について				① 市職員の人材育成について伺う。 ② 一般市民の人材育成について伺う。 ③ ふるさと水と土指導員について伺う。	

平成 2 8 年第 2 回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	6	質問者	小田 修	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
1	ストーンサークル館の不適切事項について			① 事業発注事務は行政の基本であり、公平、公正が保障されて初めて予算執行、税金への信頼につながる。今回の事例では積算、入札事務の不適切な対応だけでなく、チェック機能も働いていなかったように見える。信頼回復のために全庁の発注事務の総点検が必要ではないか。	
				② ここ数年繰り返し不祥事が発生している。そのたびに担当者の処分と再発防止策が繰り返されているが、市役所内部に根本的な要因がないのか、原点に戻って組織や執行体制を検証する必要があるか。	
2	観光振興について (1) 広域観光への取り組みについて			① 大館市、北秋田市、小坂町が設立するDMOに参加しなかった理由について伺う。	
				② 鹿角市観光産業確立計画(素案)では「日本版DMO」を目指さないとしているが、従来型の観光政策の限界から提案された制度であり、取り組むべきではないか。	
	(2) 大湯・湯の駅整備事業について			③ 仙北市は年間 5 0 0 万人近い観光客が訪れている。角館の武家屋敷観光など県南有数の観光拠点やイベントとの広域連携も目指すべきではないか。	
				① 施設の管理運営の主体と手法をどう考えているのか伺う。	
				② 施設の賑わい創出のためにも、湯の駅開業時の「ゆとりランド」の営業継続が必要と考えるが、今後の対応について伺う。	
				③ 豊富にある温泉水を活用した発電や通年栽培の実証実験を、今後施設内で取り組んでみてはいかがか。	
3	地方創生について (1) 人口ビジョンについて			① 2 0 6 0 年の展望人口 2 0 , 7 2 1 人を目指すために、子育て環境整備や婚活支援補助など間接的支援だけでなく、直接的婚活仲介者の役割や、Uターン者や移住者の地域の受け皿づくり役として、隣近所、自治会の力を借りる手法を今後検討してはいかがか。	

平成28年第2回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

No.2

順位	6	質問者	小田 修	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
(2) 地方総合戦略について				② 県版総合戦略では国とは違う独自施策を様々提案しているが、市として今後取り組む項目について伺う。	
4 新エネルギービジョンについて					
(1) エネルギーの地産地消について				① 平成23年度より取り組んでいる新エネルギー施策の成果と、昨年来の実証実験を踏まえ独自電源確保の見込みや災害時対応など今後の展望について伺う。	
(2) 新規電力開発の課題				① 再生エネルギーのうち、国が今一番期待している地熱発電の当市での調査の現状と開発可能性についての見込みを伺う。あわせて、市内で行き止まりとなっている送電網の容量が満杯で、新規中規模発電所立地が困難な状態になっていることについての対応を伺う。	
5 地域教育環境について					
(1) 小中学校再編について				① 小中学校統合後の空き校舎の活用について伺う。	
(2) 高校の統合について				① 高校統合にあたり、地元定着率の高い実業科や地域特色のある新設科の設置は地域維持と人材確保に大きな意味がある。市として強く県教委に働きかけてはいかがか。	
6 海外取引への支援について				① T P P 対応もあり農産品や加工食品の海外展開が今後期待されるが、企業単独では海外営業や外国語の対応に限界がある。行政の支援策について伺う。	
7 若者向け娯楽施設の誘致について				① 若者をはじめ市民の多くは、休日、娯楽を求め市外へと出かけている。多くのお金が市外へと流れるだけでなく、若者の定着への影響も考えられる。小規模娯楽施設の誘致や、公共施設での定期的な映画上映や娯楽イベントの開催などを検討できないか。	

平成 2 8 年第 2 回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	7	質問者	黒澤一夫	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1			安全で住みよい鹿角づくりと、働く場所の確保対策について	① 少子高齢化と人口減少の著しい状況が続いている。特に若者が高校卒業と同時に就職や、さらに専門学校・大学へと進学して市外へと転出している。この時点で、若者と鹿角をつなぐ何らかの制度や対処が必要であると考え。このことについて、市長はどのような考えなのか伺う。	
				② 子どもを産み、育てやすい環境を整えるため、様々な支援制度のさらなる充実を図るべきと考える。市民の要望を受けとめ、それに応えるため、今後どのような体制づくりを進めていくものか伺う。	
				③ 自然災害、火災のないまちづくりが大切である。有事には消防団や自主防災組織の活動が大きく求められる。消防団員の確保の取り組み、組織の充実と、自主防災組織は今後全自治会へ設置すべきと考えるが、どのように取り組むものか伺う。	
				④ 雇用の安定を図るためには、市内の会社等の賃金を含めた労働環境の向上のための行政の支援が必要であると考え。この取り組みは、現在どのように展開しているものか伺う。	
2			1 8 歳選挙権の実施と市民の政治への参加、投票率向上への取り組みについて	① 選挙権がこれまでの 2 0 歳から 1 8 歳へと変更になり、若齢者の政治参加に大いに期待するが、その周知への取り組みはどのように行うものか伺う。	
				② 高校生の中にも投票権を持つ人がいることと思われるが、自治体選挙の中には平日投票のところもあり、学業との関連はどのようにするものか伺う。	
				③ 投票所は外靴のままで投票できるように統一したら良いと思うが、いかがか。	
3			旧鹿角郡公会堂保存事業について	① 改修計画にあたっては、どのような活用を想定して取り組みを進めているのか。	
				② 近隣地域との融合、一体感、景観についてどのようなイメージで進めるものか伺う。	

平成28年第2回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	7	質問者	黒澤 一夫	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
4		学校教育における市内郷土芸能の保存と伝承への取り組みについて	③ 保存される器材や資料、民具品等を利用した、ふれあい研修等を実施したら良いと考えるがいかがか。		
			① 鹿角市内には、花輪ばやしや毛馬内盆踊り、大日堂舞楽等、郷土芸能がたくさん保存伝承されている。反面、それぞれの団体においては、幼少年の後継者がだんだん少なくなっている状態である。このことに、行政としても対応を図ったほうが良いものと思うが、その取り組みについて伺う。		
5		ふるさと納税制度の活用と鹿角への移住者増加の取り組みについて	② 授業時間は窮屈かもしれないが、子ども・生徒のふるさと学習において、ふるさと発見と郷土芸能の体験や実践を継続して行っていくことも大切な教育と考えるが、このことについて伺う。		
			① これまで、特別に力を入れてふるさと納税の増加にはこだわらないとしていたが、これからもそうなのか伺う。		
6		中心市街地花輪商店街の元気で賑わいあふれるまちづくりについて	② この制度は、国民の納税方法の一つとして、自分の出身地や応援したい自治体へ寄附すると、一定の税控除が受けられるという制度であり、積極的に増大するよう取り組みをすべきと考えるが、このことについて伺う。		
			③ この制度を活用して、鹿角市出身者あるいは秋田県内出身者の当市への移住へと結びつくよう取り組みをすべきと考える。このことについて伺う。		
			① 久保田古館線の道路拡幅整備工事が進められている。一方、この道路に面した交差点のところに、閉店した旧マックスバリュースがそのままの状態に残っている。花輪商店街の活性化のためには、この地区の賑わいづくりのため、何らかの対応を行うべきと考えるが、どのようにしていくのか伺う。		
			② 花輪商店街に買い物に行っても、近くにパーキングが少ないと言われる。この道路の片側駐車の手続きを得る等、対応が必要であると思うがいかがか。		

平成 2 8 年第 2 回鹿角市議会定例会一般質問

No.3

順位	7	質問者	黒澤 一夫	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
7 J R 鹿角花輪駅前広場の整備について			① 市の顔であり、交通の基点でもある花輪駅前広場。しかし、交通の安全面や歩行者の利便性の向上に向けて、早急な整備が必要であると考えます。これまでの経緯と今後の取り組みについて伺う。 ② 駅前広場は、交通の要ではなく、観光案内の機能、花輪ばやしのお祭り広場としての役割、そして中心市街地へと連なる広く面的な賑わいを持たせるよう整備しなければならないものと思うが、対応について伺う。		

平成 2 8 年第 2 回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	8	質問者	宮野 和秀	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
1	防災対策について		① 自主防災組織の現状と、防災に掛かる弱者（障がい者等）対策について伺う。また、防災ラジオについて、有償貸与も含めての普及率を伺う。さらに、組織の活動支援策として、新年度に新たに自主防災組織連絡協議会を設置するとの事だが、どのようなものか伺う。		
2	移住定住について		① 移住コンシェルジュの方々は、鹿角の良さ、特徴、また、食等について熟知されているのか。また、お試し移住ツアーや移住フェアの開催をはじめ、新年度の取り組み及び目標について伺う。 ② C C R C（生涯活躍のまち）について、本市でもいち早く取り入れてはどうか。		
3	ふるさと鹿角応援寄附制度の返礼品について		① 自治体の返礼品合戦が白熱している中、返礼品のグレードアップを図るための制度見直しで、満足度向上と製品の P R、後期計画の中で食料品製造業の振興を掲げているが、その施策の一環なのか伺う。		
4	再生可能エネルギーについて		① 上沼に計画の風力発電、地域での説明会は終了し、その後進んでいないように思うが、現在の状況について伺う。また、本市は地熱・風力・火力等潜在能力が高いところであるが、取り組みが進んでいない要因について伺う。		
5	農政について		① T P P について、本市への影響とその対策について伺う。 ② 2 年目になる農地中間管理機構、本市における現在の集積の進捗状況について伺う。 ③ カドミ米対策と公害防除特別土地改良事業（平成 2 1 年度から 2 9 年度まで、総工費 3 7 億 8 , 5 0 0 万円）について、予定通りの進捗状況か伺う。 ④ 就農後継者のいない農業経営（移譲者）が、それまで行ってきた事業を新規就農者（継承者）が引き継ぐ方式である第三者継承、2 0 0 8 年度から農業経営継承事業という支援制度が設けられているが、本市の現状と今後の取り組みについて伺う。		

平成28年第2回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

No.2

順位	8	質問者	宮野 和秀	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
6	外国人観光客の誘客について			① 東南アジア圏からの観光客を呼び込むためのトップセールスについて、本年度の検証と新年度の取り組みについて伺う。	
7	商工業について			① 市内企業の景気と雇用状況について、また、人材が不足しているとも聞いているが、場合により人材確保対策等を講じているところがあるのか伺う。	
8	鳥獣被害について			① 駆除（タヌキ、熊、カラス、野ウサギ、日本鹿）を含めた、その対策について伺う。また、昨年県外で、日本鹿被害対策での電気柵漏電で、重大災害が発生したが、今後の設置許可等に影響があるのか伺う。 ② 猟友会員の高齢化、また、会員不足の対策について伺う。	
9	下川原トゲウオ生息地について			① トゲウオの池は、市の特別天然記念物であり、鹿角の自然その物を象徴している場所である。このような場所でありながら、荒れ放題になっているのは残念でならない。幸い、米代川源流自然の会において、年2回、各種魚類の調査に入るが、その際、草刈りや土手の修理等若干の手入れはしているものの、これ以上荒れると水辺の位置等が確認できなくなるため危険である。貴重なトゲウオの池を皆で守っていかなければならないと思うがどうか。	
10	大湯財産区について			① これまで大湯地区の福利厚生に貢献し、一定の役割を果たしたものとして、発足60年を迎えるにあたり、新年度をもって財産区を解散することだが、市に帰属した後はどのような体制で管理運営にあたるのか伺う。	
11	ゆとりランドについて			① 本年度をもって、(株)ホテル鹿角より返還される「ゆとりランド」について、新年度からの方向性について伺う。	

平成 2 8 年第 2 回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	9	質問者	吉村 アイ	質問所要時間	60 分	No.1
質 問 事 項				質 問 要 旨		
1 鹿角市中心市街地活性化プランについて (1) まちなかオフィス整備事業について (2) 旧鹿角郡公会堂整備事業について				① 商店街周辺住民の要望は、買い物弱者救済と商店街の活性化であった。貸事務所の整備をすることによって、商店街の活性化がどのように図られるか伺う。 ② 計画を実行するにあたり、商店街の周辺住民の理解を得るためには、時間をかけることを検討できないか伺う。 ① 公会堂の修理は、建築当時の状態まで修復させるのか伺う。 ② 修理・修復の状況を逐一記録し、物語性をもって広く市内外にPRすることができないか伺う。 ③ 修理工事にあたり、保存・活用するためには、建築家の選出が重要な位置を占めると思うが、どのように考えているか伺う。 ④ 図書館を解体した後の敷地はどうなるのか。公会堂の建物以外の時計台、石畳、石垣等は修理するのか伺う。 ⑤ トイレの数は施設に合った数か、また、バリアフリーに関しては万全か伺う。		
2 大湯環状列石世界遺産登録推進について				① 遅々として進まないこの事業の一番の要因は何なのか、市の考えを伺う。 ② 青森県と秋田県の世界遺産登録に向けた運動に温度差があることについての市の考えと、今後の打開策について伺う。		
3 障害者差別解消法について				① 障がい者に対する「合理的配慮」と公的機関に義務付けるこの法が4月から施行されるにあたり、理念の部分を共有するために市が取り組むことを伺う。		

平成 2 8 年第 2 回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	9	質問者	吉村 アイ	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
4	ふるさと教育について			① 昨年、鹿角市の偉人である和井内貞行の物語が、小坂町の康楽館で上演された。好評であったので、今年再演されることになった。ふるさと教育として、小中学校で観劇することができないか伺う。	
5	18 歳選挙権について			① 夏の参院選から 18 歳選挙権が実施される。学校教育現場では政治がタブー視されているが、若者の投票率の低迷を少しでも解消するために、中学生から政治的教養を育むことが必要と思うが、市の考えを伺う。 ② 専門家の講演という形式で実施できないか伺う。	